糸島市 \知ろう！ひろげよう！/ こどものけんりじょうれい

全てのこどもとともに、オール糸島で『こどもにやさしいまちづくり』！

「人としてあたりまえのこと」「していいこと」「してもらえること」を**けんり**と　いいます。　全ての人間は、生まれたときから　ひとりの人間として **けんり**を　もっています。

みなさんは、ひとりの人間として　大切にされ　幸せに　せいちょうしていく　**こどものけんり**を　もっているのです。

この **けんり**を　まもるため、こどもや　まわりの　大人たちが、**こどものけんり**の　ことを　知り、広げていくことが　ひつようです。

そこで、糸島市は **こどものけんり**を　まもるための　きまり「糸島市こどもの　けんり　じょうれい」を　つくりました。

糸島市

糸島市こどもの権利条例
糸島市ホームページへ

3 「こまったな」「つらいな」どうしよう？

「こまったな」「つらいな」と　なやんだときは、お父さんや　お母さん、学校の先生など　まわりの大人に　おしえてね。

また、糸島市は、みんなの「こまったな」「つらいな」を　お話しできる　ところを令和７年４月から　つくります。いつでも　すぐに　お話し　してね。

こどものための そうだんをする まどぐち

ばしょ　〒819-1117 糸島市前原西１- １- ２

そうだんのしかた

❶ 電話する　☎ 092-332-2140
❷「こどもの　そうごうそうだん　まどぐち」に　いって　お話しをする
❸ 手紙を出す
❹ パソコン、スマートフォン、タブレットを　つかう

※うえの　コードをよみとって

発行：糸島市子ども教育部　子育て支援課（☎ 092-332-2095）

令和７年２月発行

1 「こどものけんり」ってなんだろう？

こどもは、たくさんの**けんり**を　もっています。大切な　**こどものけんり**を　まもるためにつくった「糸島市こどもの　けんり　じょうれい」では、**こどものけんり**の　なかでも　つぎの５つを　大切な**けんり**としています。

休んだり、あそんだり　できる『けんり』

・休んだり、あそんだり、スポーツをしたり、すきなことに　チャレンジすることが　できます。

いのちが　まもられ、自分らしく　そだつ『けんり』

・大人に　おうえんして　もらいながら、げんきに　のびのび　せいちょうできます。
・大人は、こどもが　いじめられたり、たたかれたり　しないように　まもります。

さべつ　されない『けんり』

・どんな目や　はだ　のいろでも、どんな体、ようふく　でも、男の子でも　女の子でも、にがてなことが　あっても、どんな家に　生まれても、みんな　同じように　大切に　されます。

考えたこと、思ったことを　つたえられる　『けんり』

・自分の　考えたことや　思ったことを　つたえることができます。
・大人に、考えること、つたえることを　てつだって　もらえます。
・つたえた　ことばや考えが　大切にされます。

しあわせになるよう、大人に考えて　もらえる『けんり』

・「こどもに　とって　いちばんよいこと」を考えて、おしえてもらえます。

ちょっと考えて！「こどものけんり」

こどもの　けんりは、生まれたとき　から　全てのこどもが　もっている大切なものですが、『けんり』と『わがまま』はちがいます。

たとえば、あそぶ　けんり　があるからといって、どうろの　まんなかで　あそんで　よいわけでは　ありません。

また、思ったことを　つたえられるけんりがあるからと　いって、あいてを　きずつけることばを　いって　よいわけでは　ありません。

「こどものけんり」は、あなただけが　もつものでは　ありません。自分の『けんり』と　同じように、ほかの人の『けんり』も　大切にしましょう。

2 「こどものけんり」をまもるために大人がやること

大人は、大切な「こどものけんり」を　まもります

お母さん、お父さんなど、こどもを　そだてる人

・こどもが　まもられる　ばしょ　をつくります。
・こどもが　すくすく　そだつように　おうえんします。

きんじょの　大人たち

・あいさつや、はなしあいてに　なります。
・こどものけんりを　まもる　大人を　ふやします。
・こどもが、ちいきのまつりや　イベントなどに　さんか　できるよう　おうえんします。

糸島市

・こどもの　いけんをもとに「こどもの　ためのけいかく」を　つくります。
・大人が　やくそくを　まもれるように　おうえんします。
・たくさんの人に　こどものけんりを　知ってもらえるようにします。

ほいくえん、ようちえん、学校などの　人たち

・あんしんして　すごせる　ばしょに　します。
・じぶんと　まわりの人の　けんりの　大切さを学べるように　します。
・学校のきまりなどに、こどもの　考えを　いえるように　します。
・こまっている　こどもが　いたら、あんしんして　くらし、学べるよう、ほかの大人と　きょうりょく　します。

会社などの　人たち

・こどもの　じゅぎょうさんかんの　ときに、会社を　休んだりできるように、こどもを　そだてる　大人が　はたらきやすい　会社に　します。